



2023年8月号 No.70

発行所

NPO 法人 おいなんよ

長野県飯田市桜町 1-9-1

Tel 0265 (23) 1803

Fax 0265 (48) 5803

oinanyo-15@bz04.plala.or.jp

【URL】 <http://oinanyo.net/>

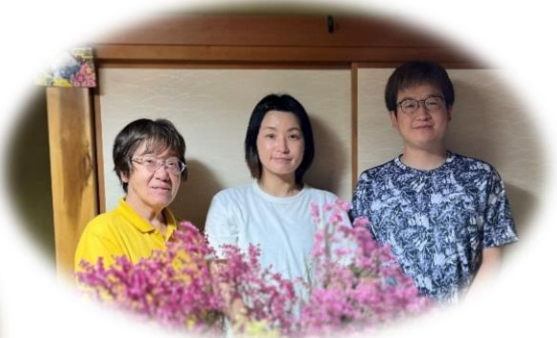
三日市場



三石美樹・荒井拓也



近藤美智子・上田千代里



井原幸枝・三石佳奈・今井広貴

「三日市場」職員です。

管理者が変わり職員それぞれが心新たに。個性が発揮されフレンドリーからチームワークになり「三日市場の力」が益々確かな介護に繋がっています♡

おおせぎ別家



大原八重子・島地まゆみ



林 宏敏

「おおせぎ別家」の職員です。

しっかり者の利用者さんの多い別家は、利用者さんの力を頼りに頑張っています。「別家の力」は枠にはまらないグローバルな処です。



矢澤奈月・山田美幸・折山みずほ



まつお



代田瑞木・熊谷徹

「まつお」の職員です。
優しい雰囲気の中、時には厳しくお互い切磋琢磨しそれぞれが輝いています。隠れた「まつおの力」です。



林真弓・稲垣美樹子

第2回三日市場運営推進会議 R5.7.8

演題：野山の薬草の効能と土づくり

講師：下枝 善光 氏

薬草は昔から生活の中に溶け込んでいたが、高度成長の時期から「スローライフ」の手間を省きスピードの生活で自然界と繋がりが必然的に遠いしてきた。

梅の燻製では1日掛けて作成。根気のいる事に頭が下がります。足元の生えている草には大変な効能が有り、お話は振り返りと言い伝えて繋ぐこと。私たちに大切な事を教えて戴きました。このような勉強会をまた下枝会長にお願いすることは、それほど遠くない。



4代お揃いです\(^o^)/

ご利用者さんのお誕生日にご家族がお見えになりました。ひ孫ちゃんの演奏に私たちが幸せを戴きました。

有難うございました。



今年はまだまだ 30 度を超える日々が続く様です。老いも若きも熱中症対策に追われている毎日が続きます。そんな中、中学生の職場体験がありました。ある学生さんが「直接的な介護はなかったけど、利用者さんとたくさんお話しが出来ました。…今の時代に生まれてきた自分は、幸せだなと思いました…」と感想を残しました。私はその学生さんが利用者さんと会話が出来、そして考えられたことが、未来にプラスになってほしいと強く思いました。

今、世界中が不安定な時代です。その上、政府は介護保険に関して様々に審議・提案しています。“おいなんよ”は人が人として生き抜く為の介護実践を伝えてゆくだけです。生きていく為の知恵を絞りあいながら皆さんと歩いてゆきたいと願っております。そんな中、通信はなんと 70 号となりました。感慨ひとしおです。今後ともご声援下さい。

理事長 佐藤敏子



“お隣の加山提灯屋さん”
夏が来ました。
今年も家紋提灯が揺れています。



編集後記

現代の3Kは「健康・金・孤独」の3つだそう。なるほど寿命がのび人生100年時代が到来し、確かに“3K”との戦いだ。フレイル何%と言われる中100年の人生をどう生きるかは、どう生きてきたかに掛かって来る。100年寿命に課せられる記憶を財産に変え、人生100年が記憶の財産となるならば、財産を楽しみに変えれば良いと云うことなのか。とにかく人生100年は目の前にある。エエツナニ「寿命は120年になるんだに」と聴こえて来た。(い)